

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和6年度学校評価 結果・学校関係者評価

学校名 嬉野市立塩田中学校

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

1 前年度 評価結果の概要
① 不登校対策の拡充: 毎月の「心」のアンケートの実施も定着した。子どもたちの内容を数値で可視化し、客観的な指標として教育相談の時間を充実させた。
② 学力の向上: タブレット端末を用いた授業の展開、評価のあり方についての研究を始めた。
③ 心の教育の推進: 特別な教科道徳では、各学年で年間計画を作成し、担任以外の教員も授業を担当するなど実践の充実を図ることができた。
④ 地域とともある学校作り: 学校行事・体験活動等は関係機関の協力も得て、充実していた。今後も職場体験等の体験活動の実施に向けて、学校、家庭、地域と連携を図り、生徒の成長につながる取組を実施していきたい。

2 学校教育目標 「心豊かに とともに 伸びる」

3 本年度の重点目標
① 不登校対策の拡充 ② 学力の向上
③ 心の教育の推進 ④ 地域とともある学校づくりの推進

4 重点取組内容・成果指標 (1) 共通評価項目

Main evaluation table with columns: 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 中間評価(進捗状況と見直し), 最終評価(達成度(評価), 実施結果), 学校関係者評価(評価, 意見や提言), 主な担当者

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目

Table for independent evaluation items with columns: 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 中間評価(進捗状況と見直し), 最終評価(達成度(評価), 実施結果), 学校関係者評価(評価, 意見や提言), 主な担当者

5 総合評価・次年度への展望
① 不登校対策の拡充: 今年度も「心」のアンケートやQ-Uテストを活用し、生徒の状況を可視化しながら教育相談を充実させた。
② 学力の向上: 家庭学習の定着を目指し、自主学習ノートやタブレット端末を活用した授業改善が進められたが、目標には届かなかった。
③ 心の教育と地域とともある学校づくり: 道徳教育の充実や生徒指導部会の取組が評価され、心の教育の推進が進んだ。いじめ防止や自己肯定感の向上に向けた取組も一定の成果を上げたが、さらなる未然防止策が必要との指摘があった。